

## 《8. がん》

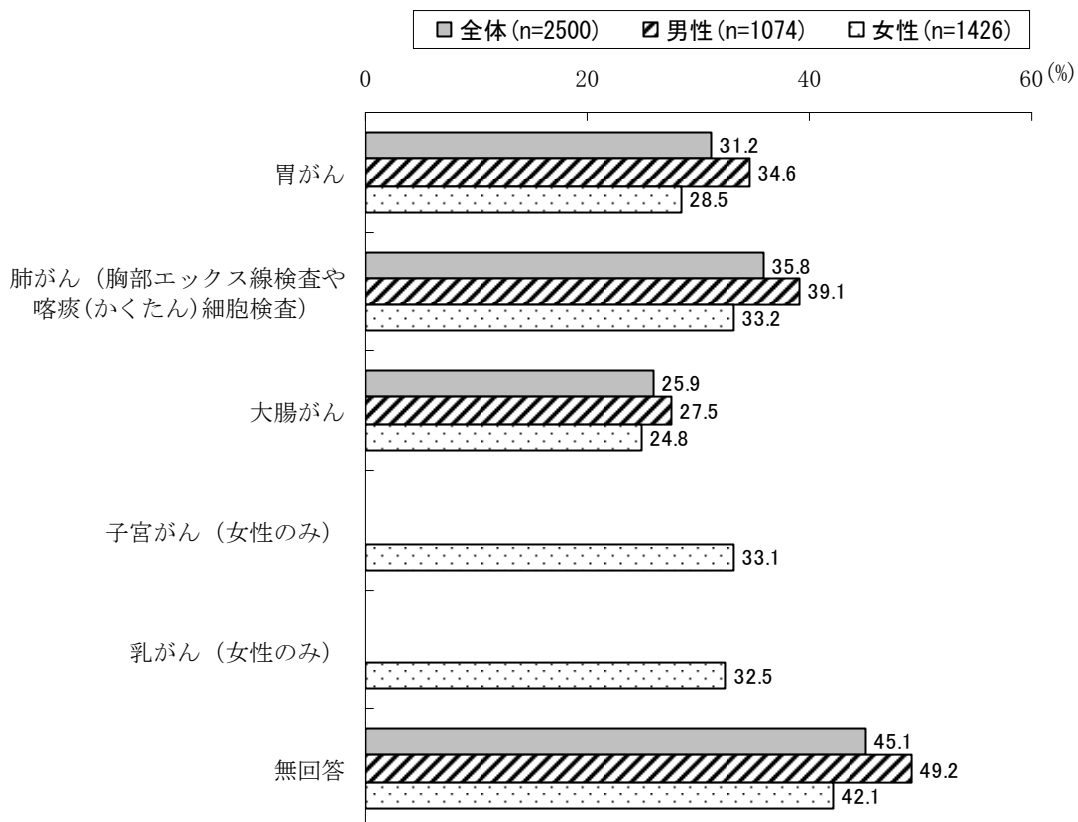
問36 この1年間に、以下のがん検診を受けましたか。あてはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

全体では、「肺がん」が35.8%、「胃がん」が31.2%、「大腸がん」が25.9%、「子宮がん(女性のみ)」が18.9%、「乳がん(女性のみ)」が18.5%となっている。しかし「無回答」も45.1%で高い。

性別でみると、「胃がん」は男性が34.6%、女性が28.5%で男性の方が6.1ポイント、「肺がん」は男性が39.1%、女性が33.2%で男性の方が5.9ポイント、「大腸がん」は男性が27.5%、女性が24.8%で男性の方が2.7ポイントそれぞれ高くなっている。

性/年齢別でみると、「胃がん」は男性の50～59歳が47.6%、60～69歳が48.6%、女性の60～69歳が46.6%で高く、「肺がん」は男性の50～59歳が54.8%、女性の50～59歳が46.9%、60～69歳が47.7%で、「大腸がん」は男女とも60～69歳(男性41.6%、女性43.8%)、「子宮がん」は女性の40～49歳が51.6%、50～59歳が43.3%、「乳がん」は女性の40～49歳が49.8%、50～59歳が44.9%でそれぞれ高くなっている。

問36 がん検診の受診状況(全体・性別)



問36 がん検診の受診状況（性／年齢別）

〔上段：実数〕  
〔下段：％〕

<男 性>

	n	胃がん	(胸部エックス線検査や喀痰(かくたん)細胞検査) 肺がん	大腸がん	(子宮がん 女性のみ)	(乳がん 女性のみ)	無回答
全 体	1,074 100.0	372 34.6	420 39.1	295 27.5	- -	- -	528 49.2
20歳未満	40 100.0	1 2.5	1 2.5	1 2.5	- -	- -	39 97.5
20～29歳	108 100.0	3 2.8	11 10.2	1 0.9	- -	- -	97 89.8
30～39歳	157 100.0	18 11.5	33 21.0	12 7.6	- -	- -	119 75.8
40～49歳	129 100.0	49 38.0	58 45.0	28 21.7	- -	- -	60 46.5
50～59歳	168 100.0	80 47.6	92 54.8	62 36.9	- -	- -	56 33.3
60～69歳	243 100.0	118 48.6	117 48.1	101 41.6	- -	- -	80 32.9
70歳以上	229 100.0	103 45.0	108 47.2	90 39.3	- -	- -	77 33.6
75～79歳	61 100.0	27 44.3	29 47.5	26 42.6	- -	- -	20 32.8
80歳以上	61 100.0	27 44.3	33 54.1	26 42.6	- -	- -	19 31.1

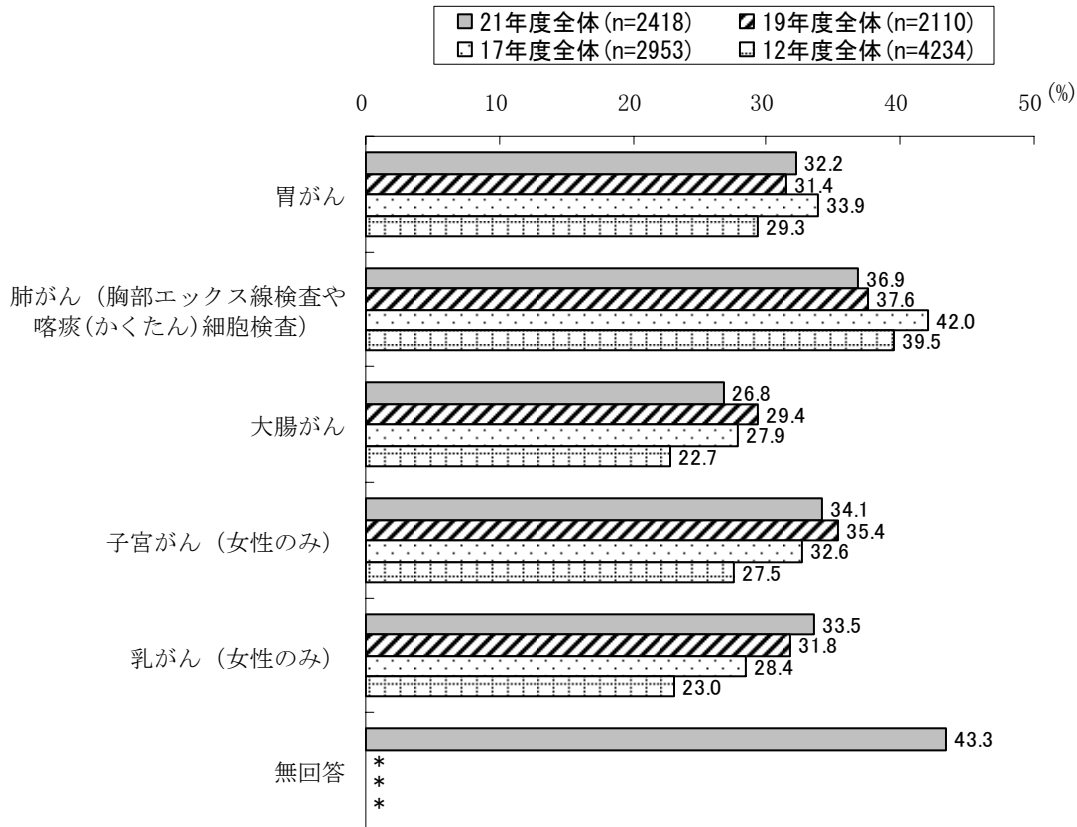
<女 性>

全 体	1,426 100.0	407 28.5	474 33.2	353 24.8	472 33.1	463 32.5	600 42.1
20歳未満	42 100.0	- -	1 2.4	- -	- -	- -	41 97.6
20～29歳	140 100.0	- -	9 6.4	- -	23 16.4	10 7.1	108 77.1
30～39歳	222 100.0	11 5.0	20 9.0	8 3.6	94 42.3	73 32.9	109 49.1
40～49歳	215 100.0	75 34.9	92 42.8	59 27.4	111 51.6	107 49.8	65 30.2
50～59歳	254 100.0	95 37.4	119 46.9	85 33.5	110 43.3	114 44.9	78 30.7
60～69歳	283 100.0	132 46.6	135 47.7	124 43.8	91 32.2	109 38.5	81 28.6
70歳以上	270 100.0	94 34.8	98 36.3	77 28.5	43 15.9	50 18.5	118 43.7
75～79歳	73 100.0	26 35.6	29 39.7	25 34.2	10 13.7	12 16.4	30 41.1
80歳以上	97 100.0	26 26.8	27 27.8	21 21.6	6 6.2	8 8.2	53 54.6

過去の調査結果と比較すると、全体、性別いずれでも、「乳がん」の検診受診率が伸びているものの、その他はほぼ横ばいとなっている。

【経年調査との比較】

がん検診の受診状況（全体）



がん検診の受診状況（性別）

		<男 性>					〔上段：実数〕 〔下段：%〕	
	n	胃がん	肺がん （胸部エック ス線検査や喀 痰（かくたん） 細胞検査）	大腸がん	子宮がん （女性のみ）	乳がん （女性のみ）	無回答	
21年度	1,034	371	419	294	-	-	489	
	100.0	35.9	40.5	28.4	-	-	47.3	
19年度	925							
	100.0	32.3	39.1	29.1	-	-		
17年度	1,314							
	100.0	39.3	47.3	32.1	-	-		
12年度	1,842							
	100.0	32.5	44.7	23.9	-	-		
		<女 性>						
21年度	1,384	407	473	353	472	463	559	
	100.0	29.4	34.2	25.5	34.1	33.5	40.4	
19年度	1,185							
	100.0	30.6	36.4	29.7	35.4	31.8		
17年度	1,639							
	100.0	29.5	37.8	24.6	32.6	28.4		
12年度	2,392							
	100.0	26.8	35.5	21.8	27.5	23.0		

※ 12年度調査との比較のため、17年度と19年度、21年度は15～19歳の回答者数を除く。

※ 21年度調査と19年度以前の調査とは質問形式が異なる。

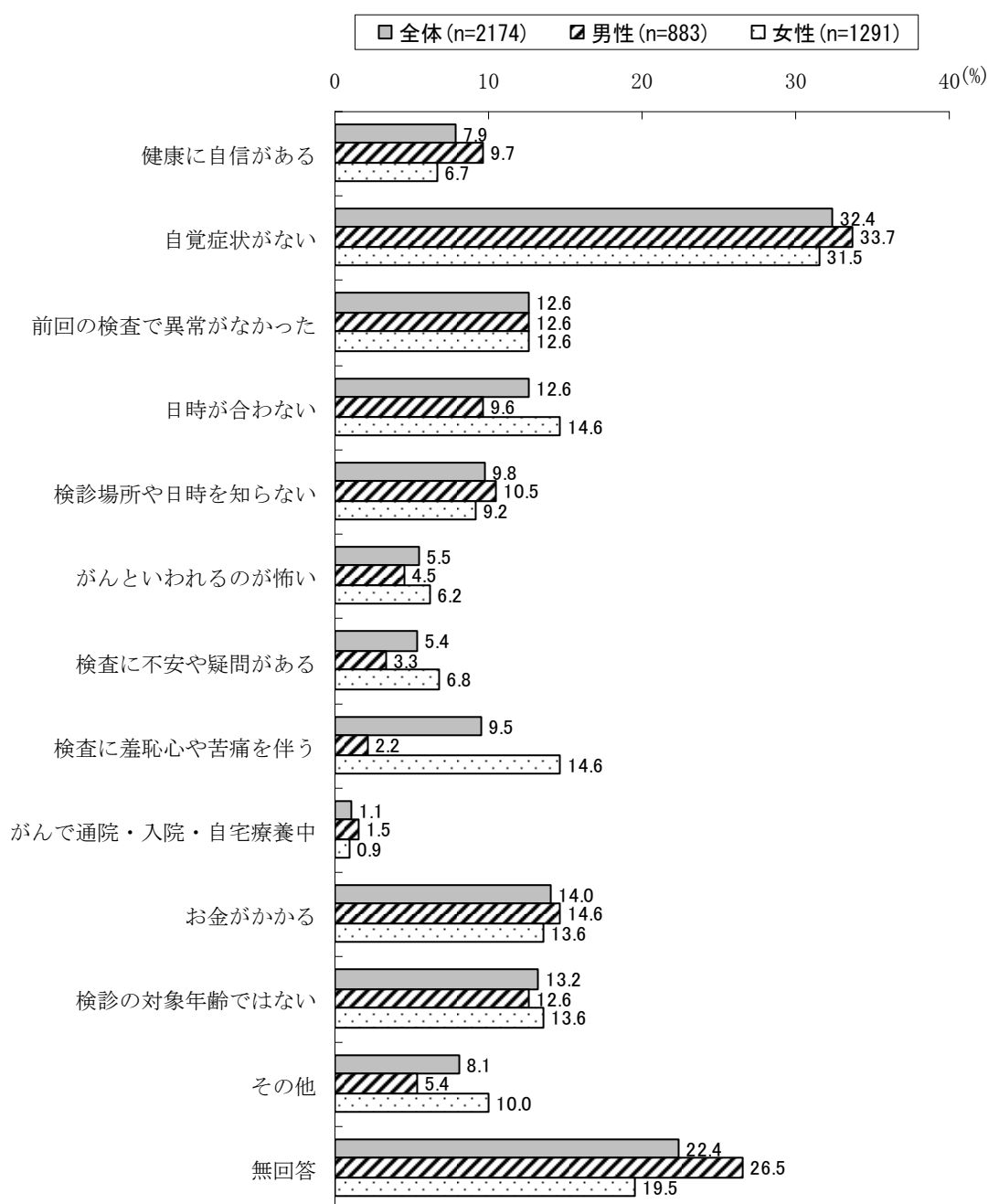
※ 「子宮がん」「乳がん」のベースは女性のn数。

問36-1 (問36で受けていないがん検診がある方に) がん検診の中で、受けていないがん検診がある場合は、その理由であてはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

がん検診の中で「受けていない」がん検診があると回答した人(2,174人)に、受けていない理由をたずねた結果、全体では、「自覚症状がない」が32.4%で最も回答が高く、次いで「お金がかかる」が14.0%、「検診の対象年齢ではない」が13.2%などとなっている。

性別でみると、「健康に自信がある」は、男性が9.7%、女性が6.7%で男性の方が3.0ポイント高く、逆に、「日時が合わない」は、男性が9.6%、女性が14.6%で女性の方が5.0ポイント高く、「検査に不安や疑問がある」は、男性が3.3%、女性が6.8%で女性の方が3.5ポイント高く、「検査に羞恥心や苦痛を伴う」は、男性が2.2%、女性が14.6%で女性の方が12.4ポイント高くなっている。

問36-1 がん検診を受けない理由(全体・性別)



性／年齢別でみると、「健康に自信がある」は男性の20歳未満で高く、「自覚症状がない」は男性の50～59歳、「日時が合わない」は女性の40～49歳、「検診場所や日時を知らない」は男性の30～39歳、女性の20～29歳、30～39歳、「検査に羞恥心や苦痛を伴う」は女性の40～49歳、「お金がかかる」は男女30～39歳でそれぞれ高くなっている。

問36-1 がん検診を受けない理由（性／年齢別）

		＜男 性＞												〔上段：実数〕 〔下段：％〕	
	n	健康に自信がある	自覚症状がない	前回の検査で異常がなかった	日時が合わない	検診場所や日時を知らない	がんといわれるのが怖い	検査に不安や疑問がある	検査に羞恥心や苦痛を伴う	がんで通院・入院・自宅療養中	お金がかかる	検診の対象年齢ではない	その他	無回答	
全 体	883	86	298	111	85	93	40	29	19	13	129	111	48	234	
	100.0	9.7	33.7	12.6	9.6	10.5	4.5	3.3	2.2	1.5	14.6	12.6	5.4	26.5	
20歳未満	39	9	9	-	-	2	-	-	-	-	2	15	1	12	
	100.0	23.1	23.1	-	-	5.1	-	-	-	-	5.1	38.5	2.6	30.8	
20～29歳	107	14	26	4	8	19	4	1	-	-	25	49	6	20	
	100.0	13.1	24.3	3.7	7.5	17.8	3.7	0.9	-	-	23.4	45.8	5.6	18.7	
30～39歳	151	15	44	6	22	35	6	4	2	-	38	37	8	28	
	100.0	9.9	29.1	4.0	14.6	23.2	4.0	2.6	1.3	-	25.2	24.5	5.3	18.5	
40～49歳	108	8	35	15	20	15	5	5	3	1	21	4	4	26	
	100.0	7.4	32.4	13.9	18.5	13.9	4.6	4.6	2.8	0.9	19.4	3.7	3.7	24.1	
50～59歳	120	7	54	16	19	12	8	8	4	1	21	1	8	28	
	100.0	5.8	45.0	13.3	15.8	10.0	6.7	6.7	3.3	0.8	17.5	0.8	6.7	23.3	
60～69歳	179	20	67	31	13	5	12	8	9	2	16	2	10	61	
	100.0	11.2	37.4	17.3	7.3	2.8	6.7	4.5	5.0	1.1	8.9	1.1	5.6	34.1	
70歳以上	179	13	63	39	3	5	5	3	1	9	6	3	11	59	
	100.0	7.3	35.2	21.8	1.7	2.8	2.8	1.7	0.6	5.0	3.4	1.7	6.1	33.0	
75～79歳	46	2	14	11	1	1	1	-	-	3	1	-	2	15	
	100.0	4.3	30.4	23.9	2.2	2.2	2.2	-	-	6.5	2.2	-	4.3	32.6	
80歳以上	49	4	18	9	-	1	2	-	-	2	-	3	1	21	
	100.0	8.2	36.7	18.4	-	2.0	4.1	-	-	4.1	-	6.1	2.0	42.9	

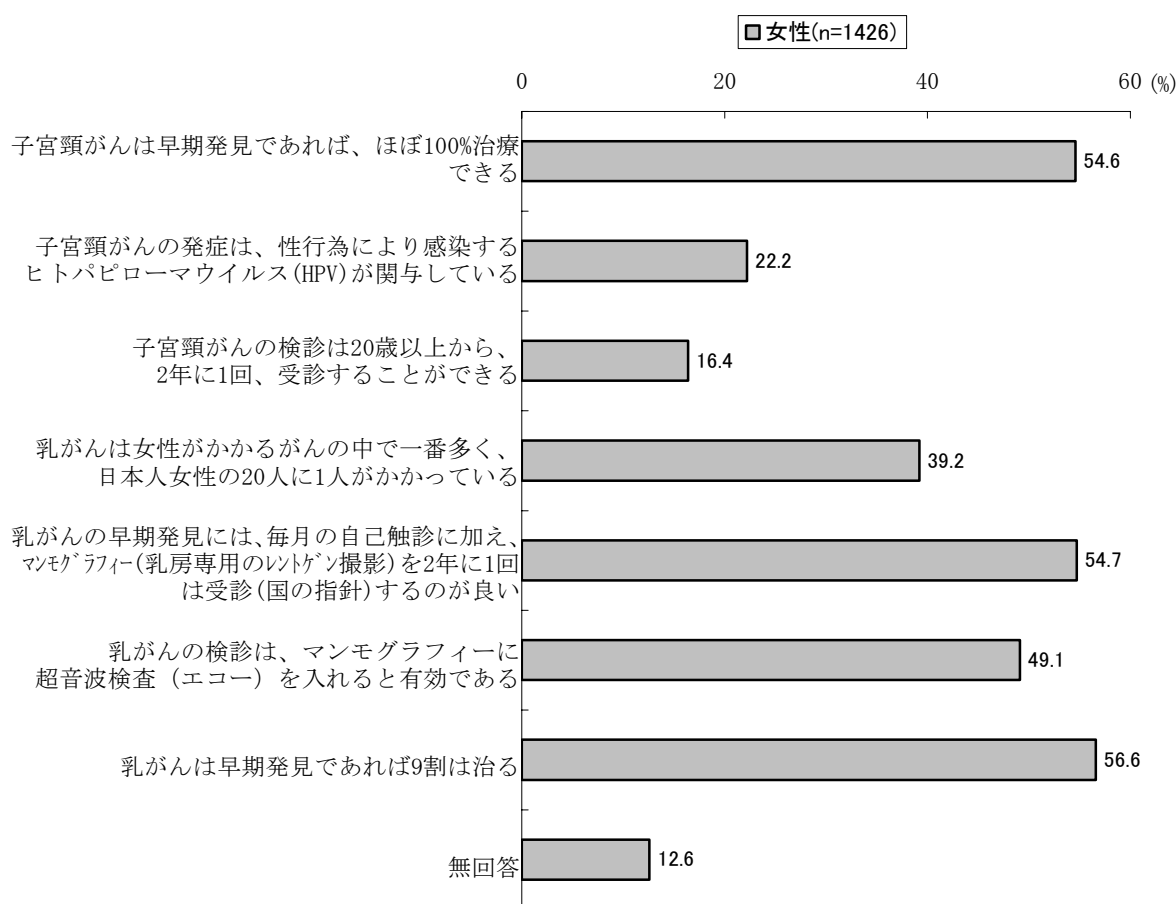
		＜女 性＞												
全 体	1,291	86	407	163	189	119	80	88	188	11	175	175	129	252
	100.0	6.7	31.5	12.6	14.6	9.2	6.2	6.8	14.6	0.9	13.6	13.6	10.0	19.5
20歳未満	42	6	5	-	-	-	-	-	-	-	2	24	2	11
	100.0	14.3	11.9	-	-	-	-	-	-	-	4.8	57.1	4.8	26.2
20～29歳	140	15	35	7	14	31	5	9	14	-	24	50	12	18
	100.0	10.7	25.0	5.0	10.0	22.1	3.6	6.4	10.0	-	17.1	35.7	8.6	12.9
30～39歳	220	12	64	13	33	48	13	18	32	-	68	73	17	31
	100.0	5.5	29.1	5.9	15.0	21.8	5.9	8.2	14.5	-	30.9	33.2	7.7	14.1
40～49歳	174	8	53	17	50	17	8	19	48	3	26	6	24	24
	100.0	4.6	30.5	9.8	28.7	9.8	4.6	10.9	27.6	1.7	14.9	3.4	13.8	13.8
50～59歳	222	13	71	26	48	9	13	15	48	3	25	4	25	45
	100.0	5.9	32.0	11.7	21.6	4.1	5.9	6.8	21.6	1.4	11.3	1.8	11.3	20.3
60～69歳	244	16	80	47	31	7	23	17	31	3	17	6	29	55
	100.0	6.6	32.8	19.3	12.7	2.9	9.4	7.0	12.7	1.2	7.0	2.5	11.9	22.5
70歳以上	249	16	99	53	13	7	18	10	15	2	13	12	20	68
	100.0	6.4	39.8	21.3	5.2	2.8	7.2	4.0	6.0	0.8	5.2	4.8	8.0	27.3
75～79歳	69	4	29	18	2	2	4	1	5	1	3	4	6	18
	100.0	5.8	42.0	26.1	2.9	2.9	5.8	1.4	7.2	1.4	4.3	5.8	8.7	26.1
80歳以上	94	8	27	12	4	3	6	3	3	1	2	7	11	32
	100.0	8.5	28.7	12.8	4.3	3.2	6.4	3.2	3.2	1.1	2.1	7.4	11.7	34.0

問37 (女性の方のみ) 子宮頸がんや乳がんについて、知っていることを全て選んでください。(複数回答可)

女性の方のみに子宮頸がんや乳がんについて知っていることをたずねた結果、全体では、「乳がんは早期発見であれば9割は治る」が56.6%、「乳がんの早期発見には毎月の自己検診に加えマンモグラフィーを2年に1回は受診するのが良い」が54.7%、「子宮頸がんは早期発見であればほぼ100%治療できる」が54.6%などとなっている。

年齢別でみると、「子宮頸がんは早期発見であればほぼ100%治療できる」は60～69歳が79.2%で高く、「乳がんの早期発見には毎月の自己検診に加えマンモグラフィーを2年に1回は受診するのが良い」は40～49歳が65.6%、60～69歳が71.4%、「乳がんの検診はマンモグラフィーに超音波検査を入れると有効である」は40～49歳が66.0%、50～59歳が61.0%、「乳がんは早期発見であれば9割は治る」は60～69歳が73.9%でそれぞれ高くなっている。

問37 子宮頸がんや乳がんについて知っていること (全体・性別)



問37 子宮頸がんや乳がんについて知っていること（性／年齢別）

〔上段：実数〕  
〔下段：％〕

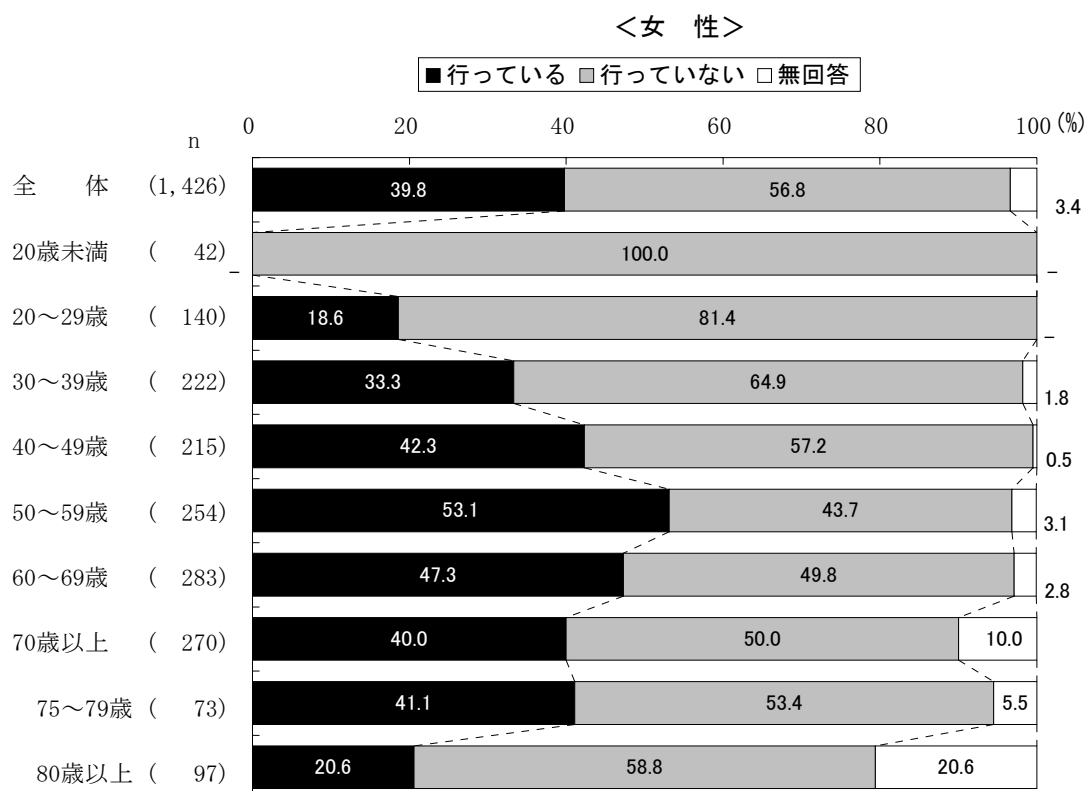
		＜女 性＞								
	n	子宮頸がんは早期発見であれば、ほぼ100%治療できる	子宮頸がんの発症は、性行為により感染するヒトパピローマウイルス（HPV）が関与している	子宮頸がんの検診は20歳以上から、2年に1回、受診することができる	乳がんは女性がかかるがんの中で一番多く、日本人女性の20人に1人がかかっている	2年に1回は受診（国の指針）するのが良い	乳がんの早期発見には、毎月の自己触診に加え、マンモグラフィ（乳房専用のレントゲン撮影）を	乳がんの検診は、マンモグラフィに超音波検査（エコー）を入れると有効である	乳がんは早期発見であれば9割は治る	無回答
全 体	1,426 100.0	778 54.6	317 22.2	234 16.4	559 39.2	780 54.7	700 49.1	807 56.6	180 12.6	
20歳未満	42 100.0	9 21.4	1 2.4	2 4.8	15 35.7	7 16.7	5 11.9	13 31.0	18 42.9	
20～29歳	140 100.0	32 22.9	29 20.7	20 14.3	53 37.9	52 37.1	44 31.4	45 32.1	31 22.1	
30～39歳	222 100.0	87 39.2	67 30.2	40 18.0	86 38.7	113 50.9	116 52.3	99 44.6	27 12.2	
40～49歳	215 100.0	119 55.3	66 30.7	41 19.1	100 46.5	141 65.6	142 66.0	126 58.6	11 5.1	
50～59歳	254 100.0	155 61.0	60 23.6	35 13.8	101 39.8	153 60.2	155 61.0	161 63.4	15 5.9	
60～69歳	283 100.0	224 79.2	69 24.4	51 18.0	119 42.0	202 71.4	167 59.0	209 73.9	13 4.6	
70歳以上	270 100.0	152 56.3	25 9.3	45 16.7	85 31.5	112 41.5	71 26.3	154 57.0	65 24.1	
75～79歳	73 100.0	41 56.2	5 6.8	15 20.5	25 34.2	32 43.8	19 26.0	43 58.9	17 23.3	
80歳以上	97 100.0	45 46.4	7 7.2	11 11.3	22 22.7	26 26.8	13 13.4	45 46.4	35 36.1	

問38 (女性の方のみ) 乳がんの自己触診を行っていますか。(○はひとつ)

女性の方のみに乳がんの自己触診実施の有無をたずねた結果、全体では、「行っている」が39.8%、「行っていない」が56.8%となっている。

年齢別でみると、「行っている」は、50～59歳が53.1%で最も高く、60～69歳が47.3%、40～49歳で42.3%などとなっている。

問38 乳がんの自己触診の実施の有無 (女性/年齢別)

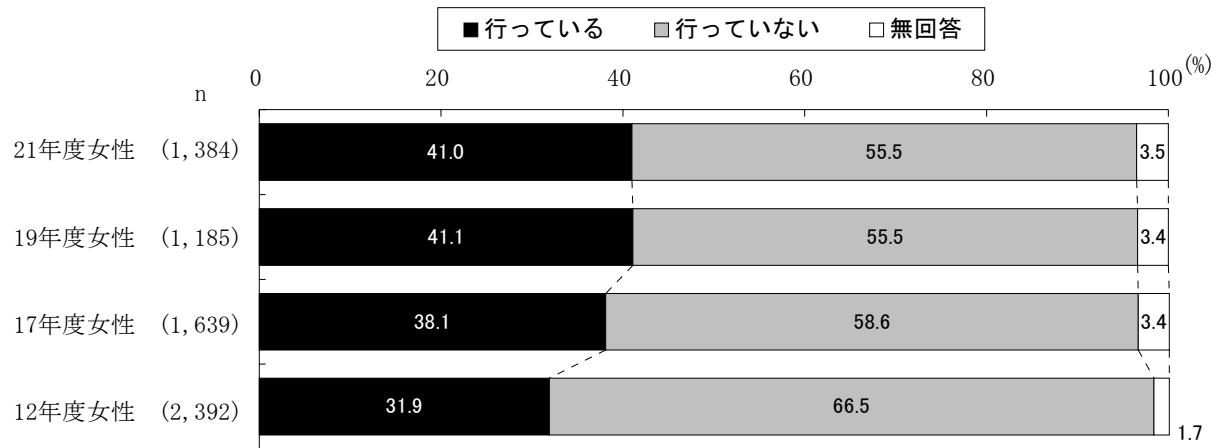




過去の調査結果と比較すると、「行っている」が12年度から比べると9.1ポイント増加している。(12年度：31.9%→21年度：41.0%)

【経年調査との比較】

乳がんの自己触診の実施の有無（全体）



※ 12年度調査との比較のため、17年度と19年度、21年度は15～19歳の回答者数を除く。